

コラム4

年収とパートB保険料の関係
(2年前のタックスリターンの年収額で保険料が決まる)

年収(2018年)	月額保険料(2020年)
\$87,000以下	\$144.60
\$87,000-\$109,000以下	\$202.40
\$109,000-\$136,000以下	\$289.20
\$136,000-\$163,000以下	\$376.00
\$163,000-\$500,000未満	\$462.70
\$500,000以上	\$491.60



14

**オリジナル・メディケアの
月々の保険料について教え
てください。**

A パートBの保険料は年収によって異なるだけでなく、毎年変動する可能性があり、昨年は年収8万5000ドル以下の人で月額135ドル、今年は144ドル60セントとなっています。メディケアに加入すれば、医療費の8割がカバーされます。個人が2割負担です。しかし、アメリカでは医療費が非常に高く、一度入院するだけでかなりの高額となる可能性があります。メディケアを適用すれば、個人負担が2万ドルです。そこで有料の補助プラン(サブリメント)として、メディケア以外に民間の保険に加入する方法があります。

リます。保険料は大体月額170ドル弱からです。これは年々上がっていき、80歳になる頃には400、450ドルほどになります。

よって65歳の方に毎月かかる医療保険の額はメディケアに150ドル、サブリメントに170ドルで合計320ドルほどからとなります。(年収によって異なります。さらに、任意加入のパートDは、民間が運営している薬の保険です。薬を服用している人は、パートDに加入することで薬を購入する際に保険が効きます。これらの組み合わせについては、エージェントに相談して適切なプランを選択すると良いと思います。

15

**65歳以上が対象のメディケアにはいつから加入の申請
ができますか？**

A 自身の誕生日、その前3カ月、その後3カ月と決まっています。ですから、2020年12月1日に65歳の誕生日を迎える人の場合は、2020年9月、10月、11月、12月、21年1月、2月、3月に申請できます。

しかしながら、現在、新型コロナウイルスの影響もあり、行政の手続きに非常に時間がかかる傾向があるため、早めの行動をお勧めします。申請期間の終わりを待たず、申請可能な期間に入ったらすぐに申請するようにしましょう。申請期間を逃すとメディケアの種類によっては(パートBとD)ペナルティーが科せられます。

手続きは、通常はソーシャルセキュリティオフィスの訪問、オンライン、電話で受け付けています。ただし、2020年8月初頭現在、ソーシャルセキュリティオフィスは新型コロナウイルスの影響で閉鎖されていますので、この状況が続くようであれば、申請はオンラインで電話に限定されます。

また、すでにメディケアを申請している知り合いの情報を鵜呑みにするのはなく、保険エージェントなどの専門家に確認することが大切です。知り合い。



Q12-15 回答者:
UNI Partners, Inc.



竹本のり子さん #0F07269
☎ 310-702-7006
E-mail: Uni.noriko@gmail.com
Web: uni-insurance.com



飯田タカシさん #0F12968
☎ 714-717-6209
E-mail: lida.uni@gmail.com

このケースを自身の申請の参考にしても、それが必ずしも自身に当てはまるとは限りません。

アメリカでは自分から行動を起こさない限り、メディケアの恩恵を受用することはできません。65歳が近いなら確実に申請するようにしましょう。

さらに、年1回のチェックアップ(健康診断)を怠らないようにしてください。最近新型ウイルスの影響もあり、クリニックの予約も入り、クリニックの予約も入り、主治医にはできるだけ早く連絡を入れて、確実に診断が受けられるようにしましょう。実際にクリニックを訪問するのはなく、オンラインを通してドクターに診てもらおうケースも増えています。コンピューターの扱いが得意ではない人は、手伝ってくれる人を見つけて教えてもらったり同席してもらったりすることです。